

いわた IWATA 市議会だより

平成20年

2008

2月1日発行

No. 14

編集／議会報編集委員会 磐田市国府台3-1 ☎0538>37-4822 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>



みんなでガラガラ、かせ予防〈今之浦保育園〉

11月定例会

市議会は、平成19年11月定例会を11月22日から12月21日までの30日間の会期で開催しました。今議会では、市長提出の平成19年度一般会計補正予算や指定管理者の指定に係る議案など42議案のほか、請願1件について慎重に審議しました。その結果、請願は不採択、その他の議案はいずれも原案のとおり可決しました。

なお、代表質問は、12月3日・4日の両日にわたり各会派を代表して5名の議員が、一般質問は、12月5日に5名の議員が行い、市政のあらゆる分野から市長・教育長の考えをいただきました。



主な内容

(ページ)

指定管理者の指定に係る議案	
(説明、討論)	2
一般会計補正予算、市営豊岡循環バス条例の一部改正(説明、討論)	4
代表質問	7
一般質問	10
審議結果一覧表、2月定例会の予定	12

77施設に指定管理者を指定

議案第123(145号)の23件は、いずれも公の施設を管理運営する法人等を、指定管理者として指定するものです(3ページの表を参照)。

指定管理者制度は、民間事業者等の創意工夫やノウハウ、知識、経験等を活用し、市民サービスの向上と行政コストの削減を目的とするもので、公の施設の管理運営について、民間事業者を含めた幅広い法人や団体に委託することができるとの制度です。

本市では17年度から制度を導入し、現在32施設で本制度に基づく管理を実施していますが、導入時に3年の指定期間としたため、20年4月から新たな指定が必要になります。今回の指定管理者の選定に当たっては、19年6月及び9月議会において、施設の設置条例の改正を行い、その後、指定管理者候補者の募集及び指定管理者選定委員会での選定作業を経て、77施設の指定管理者候補者を選定しました。

豊田町駅北及び 駅南駐車場

豊田町駅北及び駅南駐車場の指定管理者に、磐田原総合開発㈱を指定するものです。

賛成17(無)、反対16(共・公・無)により可決。

討 論

三セクの支援は政策判断

賛成

(無所属) 本施設は、指定管理者制度の範疇のみで判断してよいか問題である。磐田原総合開発㈱に対する市の支援のあり方は、過去の議会でも議論されており、会社が事業を行い、市が貸付金を支出する選択をしている。今回の議案は、この判断の延長上にある政策的判断である。少しでも会社の事業規模と収益を拡大すべきである。ただし、事業の適

正規模と間接経費の削減という議会の監視機能、決着への市長の政治判断の課題は残る。賛成する。

非公募の理由が

見当たらない

反対

(共産) 本案は、磐田原総合開発㈱への非公募による指定である。

しかし、公募しない場合の特別の理由である「当該施設の設置経緯や施設の権利関係等を考慮し、当該施設に関連する団体が管理運営することが適当であると認められる場合」に当たらない。

本施設は、同社以外の団体でも十分に管理できると考える。同社でないと管理できない、あるいはその専門性も理由も見当たらない。

以上により反対する。

制度の考え方に

沿ったものか疑問

反対

(無所属) 本案は、市と磐田原総合開発㈱の関係な

ど、複数の問題を含んでいる。今回の指定の理由は、同社の収益拡大という政策的な継続性の優先であり、制度導入の利点は何ひとつ述べられていない。制度の基本的考え方に沿ったものか疑問があり、疑問を残したまま進めることは、今後課題を残さないか懸念される。初期段階での検証が重要な意味を持つと考え、当局説明は、私たちが十分に説得させる内容を持ち合わせていない。反対する。

制度導入の意義が危つく

反対 (無所属) 磐田原総合開発㈱の収益確保だけを目的とした取り組み姿勢は、これまで議会の中でも再三問題が指摘されている。一連の指摘に目をつぶるが、ここの提案を提出し、提案理由も説得力が



豊田町駅南駐車場

ない。この案件が同社にそのまま指定管理者として指定されるならば、指定管理者制度全体の信頼性のみならず、制度導入の意義すら危うくなる。これまでの経緯や委員会否決の事実を率直に受けとめ、今後には生かすべきである。以上により反対する。

竜洋昆虫自然観察 公園外2施設

竜洋昆虫自然観察公園外2施設の指定管理者に、竜洋環境創造㈱を指定するものです。

賛成31(共・公・無)、反対2(無)により可決。

討 論

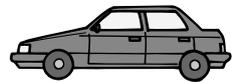
赤字路線に引き込むような指定は一考を要する

反対

(無所属) 指定管理者

ありきが先に走り、市の財産である竜洋海洋公園や三セク会社を生かす考慮に欠けていたのではないかと推測する。

竜洋環境創造㈱は、竜洋海洋公園を活用し、利用客の満足度を高める事業で業績を伸ばしてきた。今回、範囲が縮小されたことで、今後の会社運営に大きな支障が出ると考



公共施設の指定管理者一覧表

平成20年4月1日から

施設名称	指定管理者名称	指定期間
栄町自転車等駐車場	(社)磐田市シルバー人材センター	3年間
豊田町駅北・駅南駐車場	磐田原総合開発(株)	3年間
スポーツ交流の里ゆめりあ球技場 外5施設	(財)磐田市振興公社	3年間
総合体育館 外11施設	NPO法人磐田市体育協会	5年間
東大久保運動公園(公園緑地部分) 外3施設		
福田屋内スポーツセンター 外13施設	NPO法人磐田市体育協会グループ	5年間
竜洋海洋センター体育館 外6施設	(株)サンアメニティ	5年間
アミューズ豊田 外9施設	ビル保善・共同JV	5年間
新造形創造館	(財)磐田市振興公社	3年間
香りの博物館	パルファンミュージアム・グループ	5年間
福田健康福祉会館	(株)ヤタロー	5年間
豊田福祉センター		
豊岡地域福祉センター		
子育て支援総合センター	(福)聖隷福祉事業団	5年間
老人ホーム楽寿荘	(福)遠江厚生園	5年間
竜洋老人福祉センター 外3施設	(福)磐田市社会福祉協議会	5年間
勤労者総合福祉センター・勤労青少年ホーム	(財)磐田市振興公社	3年間(※)
繊維工業振興センター	天龍社織物工業協同組合	3年間
豊岡地場産品ふれあい施設	(株)とよおか採れたて元気むら	3年間
市営豊田循環バス	遠州鉄道(株)	3年間
市営豊岡循環バス	遠鉄アシスト(株)	3年間
リバーラ磐田市営駐車場	静岡ビルサービス(株)	3年間
竜洋昆虫自然観察公園 外2施設	竜洋環境創造(株)	3年間



総合体育館



香りの博物館



福田健康福祉会館
(リフレU)



豊岡地場産品ふれあい施設
(採れたて元気むら)

※勤労青少年ホームの指定期間は、1年間です。



竜洋昆虫自然観察公園

える。51%の株を持つ磐田市として、会社を赤字路線に引き込むような指定管理者の指定は、一考を要するものである。反対する。

早急に外郭団体のあり方の論議が必要

賛成 (無所属) 合併前に旧市町村のそれぞれの地域ではぐくまれた外郭団体は、地域の活性化に寄与し、地域住民のつながり、一体化、行政と住民の連携、融和など、大きな成果を上げて今日までできている。これらのよいところを継承・発展させるためにも、早期に外郭団体のあり方の検討をお願いしたい。第三者委員会の設置時期など、具体的な内容の確約は難しいと思うが、一定の方向性を20年3月ごろまでに出していただくことを付して賛成する。

一般会計補正予算（第4号）を可決

今回の補正は、歳入歳出予算に6億3、550万円を追加し、総額を565億3、426万8千円とするものです。主な内容は、①給与改定等に伴う人件費補正、②磐田原総合開発㈱への貸付金の追加、③旧磐田市職員互助会返還金の財政調整基金への積み立て、④南部救急医療機関の選定に係る業務委託料等です。

賛成30（公・無）、反対3（共）により可決。

討論

貸し付けは
到底理解できない

反対（共産）反対の理由は磐田原総合開発㈱への貸し付けである。新たな30年間の返



磐田インター

済計画をもとにした貸し付けの根拠はつじつま合わせで納得できない。現在の経営環境は厳しく、長期返済計画にも疑問がある。昨年の貸し付けの安易な継続は問題である。今日の状況では同社の破綻・清算はあり得ることであり、今回の貸し付けは到底理解できない。以上により反対する。

貸付金は不可欠なもの

賛成（無所属）磐田原総合開発㈱への貸付金の是非に対する合併前の磐田市の立場は、事業を拡大し会社としての環境を整え、貸付金を支出するといふもので、その立場は現在も踏襲されている。さまざまな批判がある中でも、同社は事業を行い、着実に返済を行っている。貸付金は、返済の面でも会社存続の面でも不可欠なものである。以上により賛成する。

南部救急医療機関

選定は方向修正を

賛成（無所属）今回委託料

が計上されている南部救急医療機関の設置は、「新しい施設を建設して」などといえるような状況ではない医療環境となっていることに難しさがある。選定業務を委託するは

市営豊岡循環バス条例の一部改正を可決

一部改正を可決

今回の条例改正は、料金体系や運行時刻等について見直しをするものです。主な内容は、①一乗車百円とすること、②運行時刻の詳細は規則で定めること、③定期乗車券の導入を図ること、④減額、免除を規定することなどです。

この条例の施行期日は、20年4月1日からです。

賛成30（公・無）、反対3（共）により可決。



ごんバス

どに応募があるのかという点や、設置場所の問題で「東海道線以南なら自由に」との話は合点がいかない。少しでも方向修正していただきたい。以上の意見を付し賛成する。

は、一般利用者とともに小規模授産施設へ通う皆さんの交通手段でもあり、福祉的な役割を果たしてきた。受益者負担の公平性という名のもとに運賃を有料化することは、障害者施策の後退である。

一方的で画一的な磐田市公共交通計画そのものに問題があり、大変冷たい市政と言わざるを得ない。

本条例改正に反対する。

有料化は理解されている

討論

有料化は

障害者施策の後退

反対（共産）豊岡循環バス

会議でも承認されていることである。有料化は理解されている。福祉施設への交通手段として貴重なバスだが、他地区の利用者は、自己負担をしており、福祉行政全体として考えるべきである。本条例改正に賛成する。

市営豊田循環バス

条例の一部改正を可決

主な改正内容は、①年中無休から日曜日と年末年始を運休日とすること、②運行時刻の詳細は規則で定めること、③定期乗車券の導入を図ること、④導入済みのICカード乗車券の種類等を明確にすることなどです。

この条例の施行期日は、ICカード乗車券に係る部分を除き20年4月1日からです。

賛成28（公・無）、反対5（共・無）により可決。



ゆや号

後期高齢者医療制度の中止・撤回を 求める意見書の提出を求める請願

【請願者】
いわた住みよい高齢社会
をつくる会

代表 浅井次郎さん
外8団体、外6名

本請願は、「①後期高齢者医療制度の20年4月からの実施を中止・撤回すること、②70歳から74歳の窓口負担の1割から2割への引き上げをやめ

用語解説
・ 請願と陳情
請願は、憲法により保障されている請願権に基づき行われる行為で、議員の紹介が必要なのに対し、陳情は、議員の紹介を必要としないことなど、形式的な違いがあります。ともに国や地方公共団体に対して実情を述べ、適切な措置を講じるよう要望する行為です。

請願・陳情が採択された場合、執行機関は要望どおりの処理を義務付けられるものではありません。しかし、請願・陳情が住民の要望であることや議会が賛意を表していることから、無視することはできません。

ることについて、議会として政府に対し意見書を提出してください」というものです。

所管の民生病院委員会で慎重に審査した結果、「扶養になつている高齢者の保険料徴収凍結や窓口負担の引き上げ凍結がほぼ決まっている時期に、中止・撤回を求める意見書の提出には賛同できない」と等の意見により、「不採択とすべきもの」と決定。12月21日の本会議においても本請願に賛成3（共）、反対30（公・無）により、「不採択」と決定しました。

討 論

請願は

多くの高齢者の声の代弁

賛成（共産）後期高齢者医療制度は、医療費がふえれば

保険料が引き上げられるか、医療給付内容が引き下げられることになり、高齢者には痛みしか選択できない制度である。また、後期高齢者の保険医療に上限をつけることが検討されるなどの問題点がある。



政治がすべきことは、制度の一部見直しなどではなく、制度そのもの中止・撤回を行い、医療費への国庫負担をふやし、本来に必要な医療制度を確立することである。本請願は採択すべきである。

高齢者医療のあり方を検討し
制度化されたもの

反対（無所属）団塊の世代

が相次いで60歳を超える今後は、現役世代の負担増は目に見えて明らかである。増大する医療費を現状のままとした場合、必要な治療が受けられない事態も想定される中、高齢者医療のあり方を検討し制度化されたのが後期高齢者医療制度である。

負担のあり方について、政府・与党も軽減措置や保険料負担の凍結を打ち出し、さらなる検討をすることである。制度の中止・撤回を求める本請願については、現状、賛成できない。

委員会視察

各委員会は、所管する事項を調査するため先進都市へ行政視察を行いました。

総務委員会

（19年10月22日～24日）

視察事項

- (1) あしやフェニックス基金（防災）（兵庫県芦屋市）
 - (2) 指定管理者制度（兵庫県芦屋市・広島県福山市）
 - (3) 協働のまちづくり基金を活用した提案型事業（広島県福山市）
 - (4) 土地開発公社（山口県周南市）
 - (5) 地域審議会（山口県周南市）
- 議会運営委員会
（19年10月31日～11月1日）
- 視察事項
- (1) 議会運営の状況（東京都八王子市・栃木県宇都宮市）
 - (2) 予算等審査特別委員会の運営
 - (3) 議会改革・活性化の取り組み（東京都八王子市）
 - (4) 議会活性化委員会
 - (5) 議会議事録の制定（栃木県宇都宮市）

特別委員会活動報告

市議会では、3つの特別委員会を設置し活動しています。

○行財政改革特別委員会

- (1) 11月2日 ・外郭団体の見直しについて
（株）とよおか採れたて元気むら）
（財）勤労者福祉サービスセンター）
（竜洋環境創造（株））

○医療問題特別委員会

- (1) 11月9日 ・視察研修
（愛知県安城市、八千代病院（安城市））

○次世代育成・多文化共生特別委員会

- (1) 11月8日 ・窓口一元化等について
- (2) 11月28日 ・視察研修
（外国人集住都市会議みのかも2007（岐阜県美濃加茂市））
- (3) 12月6日 ・窓口一元化等について市長と意見交換

ホームページを開設しています

磐田市のホームページからご覧になれます。
議員の紹介、議会日程、本会議・委員会の記録などを掲載しています。

磐田市議会ホームページアクセス方法

<http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>
（磐田市ホームページ）

「市議会情報」
をクリック